

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス OHANA		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 12日		～ 令和7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 12日		～ 令和7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校、関係機関との連携	不登校支援を主に行っている為、学校や教育委員会と連携を図り、当事業所を利用した日数を報告し、学校の出席日数となっている。	学校へのアプローチをする。 定期的に関係者会議を行っていく。
2	固定化しない活動プログラム	毎月、外出活動・季節イベント・創作活動を提供しています。 学習、体幹へのアプローチを中心とした、運動プログラムを実施しています。	日々、職員間で協議を行いながら個々のニーズに沿った活動内容を提供していく。
3	保護者相談会(お茶会)	家族参加イベントなどで対面相談会やグループ相談会を開催しています。	イベントのみならず日々相談の乗れるように、体制をとっています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の設備	玄関に1段の段差がある。 トイレの奥行がある。	手すり設置を検討しています。
2	避難訓練等の情報伝達	定期的に訓練を行い、その様子をお知らせしているが周知出来ていない。	SNS等を使って、より分かりやすく周知出来るようにします。
3			